

おかあさんありがとう

ぼくのおかあさんは、なまけものです。スーパーへのかいものは、一しゅうかんに一かいだけ、せんとくは二日に一かいだけ。

おしごとに行くのは、土日だけ。あとはまいにち、ぼくがかえるじかんには、ソファーでひるねをしています。おとうさんは、まいにちおしごとで、あさはやくからよるおそくまではたらいてくれる、ウルトラマンみたいなおとうさんです。かっこいいです。

ぼくは、なんでウルトラマンが、なまけものと、けっこんしたのかふしぎです。ウルトラマンのおくさんは、ウルトラのははです。

ぼくは、おとうさんにきいてみました。

「おとうさんは、どうしてウルトラのははとけっこんしなかったの。」すると、おとうさんは、「おかあさんは、なまけものじゃないよ。おうちのなかをよくみてごらん。」と、いいました。ぼくは、なつやすみにおうちのなかのかんざつをしてみ

ました。

おうちのゆかには、ぼくのつかったけしごむのかすが、たくさんおちます。けれど、ぼくがプールからかえつてくると、けしかすがひとつもおちてません。いもうとのおやつのためかすも、おちていません。ようふくダンスのなかも、ぼくがあさのしたくをしたときに、ぐちゃぐちゃになつても、せんとくものをしまいにいくと、きれいにならんです。

あめでくろくよこれたげんかんも、つぎのひには、きれいになつていました。ぼくは、おかあさんがいつもソファーでひるねをしているのは、そうじをたくさんして、つかれているからなんだと、きがつかしました。

いつも、おうちのなかをきれいにしてくれて、ありがとう。なまけものといつて、ごめんなさい。きょうからは、ぼくがおかあさんに「ありがとう」と、いわれるように、おてつだいをがんばるね。

相笠 あいがさ
倖大 こうだい